

長野県青少年補導活動推進大会 の中止を受けた

長野県青少年補導センター・同補導委員会 両連絡協議会

7月7日(木) オンライン 合同研修会 から

例年、青少年補導・青少年健全育成の全県的な研修の機会として大勢の補導委員の皆さんに参加いただいている標記大会ですが、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止され、代わりにオンライン研修会が開催されました。

上田市少年補導委員会では、マルチメディア情報センターの協力を得て、理事の皆さんにマルチメディア・ホールの大画面でオンライン研修を受講していただきました。講演の内容の一部を紹介します。

県民文化部 次世代サポート課 荒井青少年指導主事

- 「子どもを性被害から守るための条例」(長野県)は性被害防止に特化した条例・・・
 - ▶子どもの力を信じ,成長を見守り,(社会で)支えていくことが『大人の責任』
 - ▶性教育・人権教育・情報モラル(ICTの適正利用)等,啓発が大切
- 絶対に許されない「児童ポルノ」・・・
 - ▶出会い系アプリ・安易なSNS利用が犯罪の入り口となる事例が多い
 - ▶ひとたび画像が流出すると回収困難
 - ▶消えることのない苦しみへとつながる



- 有害環境チェック・・・
 - ▶4月から「チェックカード」の様式を変更し活動開始

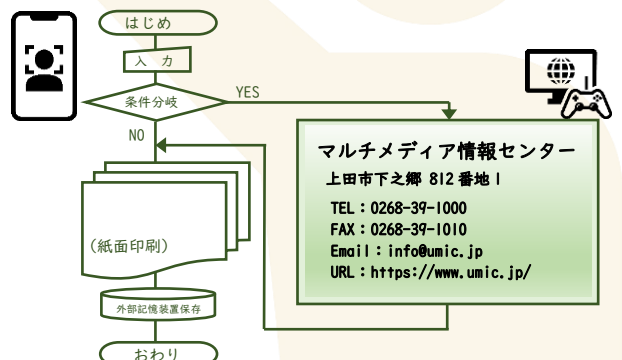
県教育委員会事務局 心の支援課 鎌田指導主事

- いじめ認知・・・
 - ▶把握件数よりも解消・経過状況に注目
 - ▶ネット上の誹謗中傷が増加傾向
- 不登校・中途退学・・・
 - ▶コロナ禍,不登校⇒増・中退⇒減の傾向
- 性被害,ゲーム・ネット依存・・・
 - ▶ICTの適切な利活用,メディアリテラシー教育の強化(教育課程の位置づけ)が急務

- 子どもが「相談」できる環境
 - ||イコール
 - ▶子どもとの『信頼関係』構築・・・
 - ▶子どもの 行動・姿 には必ず 理由が有る

県警察本部 人身安全・少年課少年サポートセンター 割田室長

- 刑法犯(少年)検挙・補導数・・・
 - ▶全国的には減少傾向,本県は特に減少中
 - ▶街頭補導活動の大きな成果
 - ▶引き続きの取組みをお願いしたい
- 電話でお金サギ(グループ)拡大・・・
 - ▶「受け子・出し子」先輩や友人からの誘い,SNS経由で高収入バイトの誘惑有
- 大麻の乱用・・・
 - ▶軽い気持ちから接点を持つのが一番危険
 - ▶きっぱり断る,とにかく距離をおく
- 性被害,ネット被害・・・
 - ▶SNSに起因する事犯増大
 - ▶フィルタリングの有効利用推進



～ センター補導 ～ 紹介

少年育成センターでは、子どもたちが集まる“ところ”利用する“ところ”を訪問して、話をうかがい、子どもたちを取り巻く環境を研修して連携を深め、補導活動をより充実する取組として「センター補導」を行っています。

特色ある訪問先を紹介します。

<学童保育所> … トットの家

市内には、児童館・児童センター(11ヶ所)、児童クラブ(24ヶ所)・学童保育所(8ヶ所)があり、子どもたちが学校外で友だちと一緒に過ごしたり勉強したりする場所として利用されています。



7月20日(水)の夕刻に訪問しました。

トットの家は、南小学校の児童が家庭で過ごすのと同じように過ごせるよう子どもたちを支え35年になりました。市から委託を受け運営委員会により活動しています。低学年を中心に南小の約1割の子どもたちが利用し、交通安全や不審者注意、感染症予防、災害避難訓練等々の活動も取り入れ、安心・安全な家庭と学校の中間の活動場所として運営されています。

コロナ禍のトンネルを抜けた後には、地域の方々に餅つきや伝承遊び(べーごま・けん玉・竹トンボ作り等)を教えていただく体験の場を復活・発展・充実させたいとのこと。人なつっこい子どもたちが明るく楽しく活動する姿が印象的でした。

<こども食堂> … おけまる食堂

NPO ワーカーズコープ上田事業所が「信州うただ中高生スペース COCOON」を産業道路 常田3丁目の地で、高校・大学生ボランティアを中心に、共食でつながる「こどもが『まん中』」の居場所づくりをしています。

毎週火曜日には学習支援(おけまる)を、木曜日はこども食堂(おけまる食堂)を開催しています。

9月1日(木)17:40頃訪問しました。

「こどもだけでなく、地域の方にも来てもらえる場所ほしい」「ボランティアやお手伝い、寄付・差入れ等 事業継続のために協力をお願いします」と責任者の小林さん。

この日は、上田東・上田染谷丘・上田西・上田千曲4校12名の高校生ボランティアが活動していて、全員の皆さ



んから直接話をうかがうことが出来ました。

集まったきっかけはまちまちながら、高校生それぞれが活動の目的をしっかりと考えていて、「『おけまる』で自身も成長出来ている」との声を聞くことが出来ました。子どもたちと高校生の世代を超えた親しみある会話と明るい笑顔の心温まる時間・空間を共有しました。

感染警戒レベル6の現在、「こども食堂」は一時休止。代わりに「食材配布」を実施しています。

☆ 今後の計画 …

《まちなかキャンパスうただ》

まちなかキャンパスうただは「学園都市・上田」における地域・大学をつなぐ「連携拠点」、大学の研究・教育資源を市民の学びに活かす「学びの場」、地域と大学が連携して地域課題等の解決を目指す「連携活動の場」として海野町商店街に開かれています。

大学生のみならず地元の中高生も積極的に利用し、小学生が参加する活動もあります。

《うただこどもシネマクラブ》

子どもたちの新たな『居場所』、「孤立を生み出さないための居場所作りの整備～コミュニティシネマの活用～」の取組みです。2020年から、学校でも家でも塾でもない「上田映劇」を拠点に、映画をとおして語り合える機会を創っています。映画が苦手…な場合は、カフェ(SAMUcafe)のみのご利用も可能です。

アイダオ、侍学園スクオーラ・今人、上田映劇の、3つの特定非営利活動法人(NPO)による協働事業で、保護者・教育関係・支援する方なども招待し、子ども相談にも対応しています。

《シアター&アーツうただ 龍の角》

海野町商店街にある、劇場設備とカフェが融合した「シアター」と、簡易宿泊施設の「ゲストハウス」からなる民間の文化施設です。

街の小さな銀行だった天井の高い建物を、舞台照明のある劇空間と、城下町の息遣いを感じるゲストハウスに改装。演劇や音楽、アート作品などを鑑賞しながら、アーティスト(芸術家)やバックパッカー(軽装旅人)が相互に交流できる街に開かれた新しい非日常の文化創作空間です。



環境チェック 合同巡回 ありがとうございます

少年補導委員

通常のバトロール



協力員

自治会役員
青少年育成推進指導員
PTA役員
子ども会育成会役員
民生児童委員

7～8月、地域の皆さんに御協力を得て、環境チェック活動・合同巡回を実施しました。

飲食店・リサイクル店・パチンコ・カラオケ店・ゲームセンター・コンビニ・レンタル店・リサイクル店・複合店舗等々子どもたちが立ち寄る場所に協力員の皆さんと補導委員と一緒に訪問して、利用状況をうかがったり、環境整備をお願いしたりする活動です。

『青少年健全育成協力店』の指定がされていない店舗さんに訪問をお願いしたところ、とても協力的に対応していただき活動が出来ました。経済が少しずつ回り始めたコロナ禍 3年目、地域で活動されている協力員の皆さんや訪問を受けていただいたお店の方々と補導委員との相互理解・情報共有とネットワークが深まる貴重な機会となりました。

また、補導委員の皆さんには(黄色い)新しいチェックカードを使って報告をいただきありがとうございました。御礼申し上げます。

上田市少年補導委員会
青少年育成センター(上田市教育委員会)は
市役所南庁舎へ移転しました。

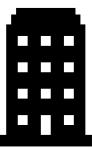
〒386-8601

上田市大手一丁目11番16号 上田市役所南庁舎1階

TEL : 0268-23-6375

FAX : 0268-23-6368

E-mail: hodouinkai@city.ueda.nagano.jp



全盲の文学家

こらむ

江戸時代後半を生きた 塙保己一は、病のため7歳で視力を失います。その後(母が他界するまでの5年間)は、母が読み聞かせる話を覚えて忘れない記憶力が抜群の少年でした。

母が亡くなった後、保己一は江戸に出て、文化伝統を学ぶ和学に没頭します。

30歳を過ぎる頃から弟子たちとともに先人が残した文献を後世に伝えるため木版による出版を目指すようになりました。「浦島太郎」「かぐや姫」「枕草子」「方丈記」などが広く一般に知られたのは保己一が発刊した『群書類従』によるものです。

売り値は格段に安く、儲けることより書を世間に広げる道を選び励んだのが保己一でした。

保己一は、過去に冷たくされた人に対しても「あのことで発奮したから今の自分がある」と恨むことなく振り返り、火事で屋敷や大切な版木が焼失したときは損害に目もくれず、弟子たちの安否を真っ先に心配する、「目的」を重んじ「人」を大切に作る心を持った前向きな人でした。

保己一74歳、『群書類従』666編が完成。令和の今なお文学者の研究対象となっています。

庭でつまずき転んでしまった子どもに「ドンマイ! グッジョブ!」と声をかけ、目的論からその姿を見守り、寄り添って成長を見とどけていけたらと思います。

アーカイブズ

～のぼり旗20本作成～(令和3年5月号から)

理事会で決めていただいた

上田市少年補導委員会の『愛称』が
評判となっています。

「補導」というとなにやら堅苦しい。

(中略)

うんだ
オビゴバスト見守り隊



「補導」の呼び名が活動の内容に合わない・・・とはいえ名称をすぐには変えられないということで、会長の提案もあって『愛称』と『のぼり旗』を用意いたしました。

みんなに親しまれる 愛称 になってほしいと願っています。

(定期)街頭補導から～

5月の活動再開後、班長さんの声かけで補導委員の皆さんには定期街頭補導を再開していただき、事務局にはその報告が届いています。

『歩きスマホ』に夢中の若者達に声をかけ安全を呼び掛けた取組みや、『地下道の落書』を消した活動、吸い殻や空き缶・ゴミ拾い、さらには地区の危険個所のチェックと点検...と幅広く地域を見守り声かけと巡視活動をしていただきました。

「気持ちよくあいさつを返してくれる子どもたちに元気をもらった」との報告が複数寄せられ、報告をまとめる事務局も思わず笑顔になります。

8月に入り、コロナ第7波が再拡大に転じ、県は『医療非常事態宣言』(8/8-)、『BA.5対策強化宣言』(8/24-9/4)を発出、感染警戒レベル6として、病床使用率の引き下げを目指しています。

補導委員の皆さんへ

コロナ感染リスクや熱中症警戒アラート等健康に不安を感じる場合、活動に協力・参加される皆さんの意向を尊重して、班長さんを中心に、補導活動の計画・活動の『中止』の判断をよろしく願います。



この計画はあくまでも目安です。
 各班の実情にあわせて、計画をよろしくお願いします。

令和4年 10月~11月		街頭補導計画		上田市少年補導委員会			
日	曜	10月活動班		日	曜	11月活動班	
1	土	東部A	東部B	1	火	東部A 東部B	【駅前街頭啓発活動】
2	日	神川A	神川B	2	水	神川A 神川B	
3	月			3	木	南部A 南部B	
4	火	南部A	南部B	4	金	中央A 中央B	
5	水	中央A	中央B	5	土	塩尻	
6	木	塩尻	少年補導委員会 地区会長・班長会	6	日	北部A 北部B	
7	金	北部A	北部B	7	月		
8	土	西部A		8	火	西部A	
9	日	西部B	西部C	9	水	西部B 西部C	
10	月			10	木	城下A 城下B	
11	火	城下A	城下B	11	金	神科A 神科B	
12	水	神科A	神科B	12	土	豊殿 東塩田	
13	木	豊殿 東塩田		13	日	中塩田A 中塩田B	
14	金	中塩田A 中塩田B		14	月		
15	土	西塩田		15	火	西塩田	
16	日	別所温泉	【家庭の日】	16	水	別所温泉	
17	月			17	木	川辺泉田A	
18	火	川辺泉田A		18	金	川辺泉田B	
19	水	川辺泉田B		19	土	川辺泉田C	
20	木	川辺泉田C		20	日	川西A 川西B	【家庭の日】
21	金	川西A 川西B		21	月		
22	土	内村		22	火	内村	
23	日	丸子中央A		23	水	丸子中央A	
24	月			24	木	丸子中央B	
25	火	丸子中央B		25	金	依田	
26	水	依田		26	土	長瀬	
27	木	長瀬		27	日	塩川	
28	金	塩川		28	月		
29	土	長 傍陽 本原		29	火	長 傍陽 本原	
30	日	武石		30	水	武石	
31	月						

事務局からのお知らせ

10月6日(木) 地区会長・班長会 (於上田文化会館)
 同日予定の「理事会」は11月17日(木)(於市役所)に延期します。
 10月21日(金)センター補導A
 (担当: 内村,長,本原 班 … 詳細は後日連絡します)

11月 子ども・若者育成支援強調 月間
 11月 環境チェック活動 月間②
 12月 合同巡回活動 月間②
 御協力よろしく申し上げます。

補導委員会の活動は、
 「参加・協力される方の意向を尊重し、十分な感染予防対策の上、無理のない範囲で」
 活動をよろしく申し上げます。

